



興部高校 C・S 通信

令和3年6月25日発行 第7号

第1回学校運営協議会報告

令和3年度第1回学校運営協議会を6月21日に開催しました。協議会では、校長挨拶後、辞令交付、出席者による自己紹介、会長の選出が行われました。

その後の協議で事務局から学校運営の基本方針、組織体制・支援体制、年間活動計画が提案され承認されました。

続いて3つの部局に分かれ、「第一次産業（食）を通じた連携」をテーマに熟議を行い、最後に全体で情報共有をし、閉会しました。

今後も各委員のご意見を基に学校力向上と地域創生に向けた人材育成を推進します。



1 組織体制（敬称略）

会 長 佐々木 良樹

①広報部局 堺井 敏明・藤渡 昭博・佐々木良樹・大橋 一夫

②支援部局 高橋 義幸・水野 利幸・岸 澄美子・大黒 宏・笹岡 彰仁

③応援部局 中田 希望・長坂 廣行・田村 勝利・富田 和幸・仲元寺恒平・加藤 聡

2 主な年間活動計画

第1回公開授業週間（5月）インターンシップ（6月）ボランティア活動（7月）

見学旅行興部町PR（10月）第2回公開授業（11月）社会人教育（12月、1月）

3 第一次産業（食）を通じた連携

【目 的】

農業、漁業が盛んである地域の特長を活かし、高校と産業が連携を深めることで、教育の質の向上、地域の活性化、地域創生につなげた人材育成を図る。

【取組状況】

1年生 総合的な学習の時間「商品開発」における「地域商品」開発

2年生 見学旅行における「興部町PR」 家庭基礎「調理自習」

3年生 令和4年度～「フードデザイン」

【主な意見】

- ・現在は地産地消から地消地産が流行っている。フードデザインでは、地域の人たちが食べたいものを作るという観点で授業を考えてみてはどうか。
- ・生徒は地域のことを知っているようで知らないこともある。地域の見方を学ぶ機会を増やすべきではないか。
- ・商品を開発したら SNS や YouTube などを利用して広める活動も教育の中のひとつではないか。
- ・購買部を作って生徒が食べたいものを町内の飲食店に出店してもらえるよう働きかけてはどうか。
- ・生徒のアイデアを用いた広告やパッケージをブランド化して販売してはどうか。
- ・大人の固定観念にとらわれない発想を高校生に期待する。